

農村環境資源を保全し、魅力あるものにしたい

多面的機能支払交付金事業の活動を紹介

平成19年度に「農地・水・環境保全向上対策」として始まったこの事業は、農村環境を地域ぐるみで保全し、故郷の農村風景を守っていくことを目的として実施されておりますが、水田が雨水を貯留することにより洪水被害を緩和するダム効果をはじめとした、農地の持つ多面的な機能に対しても目を向け、さらに保全活動を強固なものにしたいという考えから、平成26年度に多面的機能支払交付金事業と名を改め、旧制度から通算して12年目が終わろうとしております。

本町では今年度10集落が取り組み、農道の除草や用排水路の泥上げ等を共同で実施しております。また、本事業の一環として、農村環境資源を魅力あるものにするために、農地や農道等を利用した花の植栽等の景観形成も行っています。また、そのうち8集落は農道舗装や排水路補修・用水施設の修繕といった施設の長寿命化も実施しております。本事業で行われている活動の一部を紹介します。



郡地区：砂利敷であった農道を整地し、自力施工によりコンクリート舗装を行っています。郡地区の活動により下総神崎駅南口の農道は舗装されています。



新地区：新地区から香取市へ抜ける町道沿いに色とりどりの花を植栽し農村風景に彩りを添えました。



今地区：利根川側道沿いの畑にコスモスを植栽しました。満開になると見事なもので、地区の憩いの場になりました。今年度設立し活動を開始しております。



神崎神宿地区：農道の凸凹箇所に碎石を投入し、均して路面の維持をしています。また、向野地区と合同で農業用排水路の草刈りも実施しています。

※まだ活動をしていない地区であっても活動組織を設立できます。

活動に興味のある地区はまちづくり課産業係へお問い合わせ下さい。☎2 1 1 4